
一般入試に関するQ&A

《入試日程・募集人員について》

※入試要項をご覧ください。

《出願資格について》

➤ 年齢について

質問1 中学校過年度卒業者の受験は認められますか。

回答1 生年月日の条件に合致していれば認められます。出願資格については、入試要項をご確認ください。

➤ 国内のインターナショナルスクールからの出願について

質問1 国内のインターナショナルスクールに通っているのですが、一般入試の受験資格はありますか。

回答1 学齢が達していれば基本的には受験できます。ただし、インターナショナルスクールによっては出席のデータのない学校もあり、本校で就学実績等を確認する必要があります。ご心配な点があれば、出願の前に本校事務室までお問い合わせをお願いします。

➤ 民族学校(朝鮮学校、韓国学校、中華学校など)からの出願について

質問1 民族学校に通っているのですが、一般入試の出願資格はありますか。

回答1 各種学校の認可を受けた民族学校であれば、受験できます。調査書の記入については、文部科学省認定のカリキュラム名に合う科目は、本校が指定している用紙や欄にご記入をお願いします。書式に合わない科目が多い場合は、本校事務室までお問い合わせをお願いします。

《調査書について》

質問1 学外での活動を調査書に記入してもらってもかまいませんか。

回答1 「自分の魅力だ」と思われるものはすべて調査書に記入してもらってください。学外での活動は「特記事項」の欄に記入してもらってください。

《筆記試験について》

質問1 筆記試験の時間や解答の形式を教えてください。

回答1 国語・数学・英語(リスニングあり)の3教科各50分間で、各教科の満点は100点です。2024年度より、英語のみマークシート式試験となります。リスニング試験の時間は約10～15分です。放送原稿を本校ウェブサイトにて公開していますのでご覧ください。

質問2 教科ごとに合格最低点があるのですか。

回答2 各教科とも合格最低点を設けています。極端に点数の低い教科がある受験生は不合格となります。

《合格・補欠合格について》

質問1 評定はどの程度合否に影響しますか。

回答1 選抜は筆記試験・書類審査により行われ、中学3年生2学期の内申点を加味していますが、その割合は公表していません。

質問2 合格最低点は何点ですか。

回答2 合格最低点は公表しておりません。

質問3 募集人数ちょうどしか合格者を出しませんか。

回答3 例年、募集人数よりも多くの合格者を出しています。詳しくは過去の合格者数を参考にしてください。

質問4 補欠は例年何番くらいまで繰り上げ合格となりますか。

回答4 年により様々です。1人も繰り上げ合格とならなかった年もあります。

《入学手続きについて》

➤ 入学金・施設設備料の延納について

質問1 入学金・施設設備料は延納できますか。また、延納の期限はいつですか。

回答1 入学金は延納できませんが、施設設備料は延納可能です。延納する場合は、納付延納願を提出する必要があります。詳細は、入学手続き時に配布する書類をご確認ください。

質問2 補欠者に入学許可が下りた場合、入学費用に追加負担はありますか。

回答2 一切ありません。

《その他》

質問1 一般入試には面接はありますか。

回答1 ありません。

質問2 推薦入試を受けたのちに一般入試を受験すると有利になりますか。

回答2 一般入試において補欠となった場合は、優遇する場合があります。